

△LOOP9 と ALA-1530 の比較 《SW 受信編》

テスト実施/文:hiros_bcl777

比較レポートの3回目は「短波受信編」です。なお、本テスト内容、評価内容につきましては、△LOOP9 作者に遠慮なく、ありのままをレポートさせていただいております。

1. テスト内容

短波帯の受信テストですが、放送バンド毎に△LOOP9 と ALA-1530 を比較していきたいと思います。

Perseus 受信機の受信画面を見ながらの結果を報告させていただきます。

2. 条件

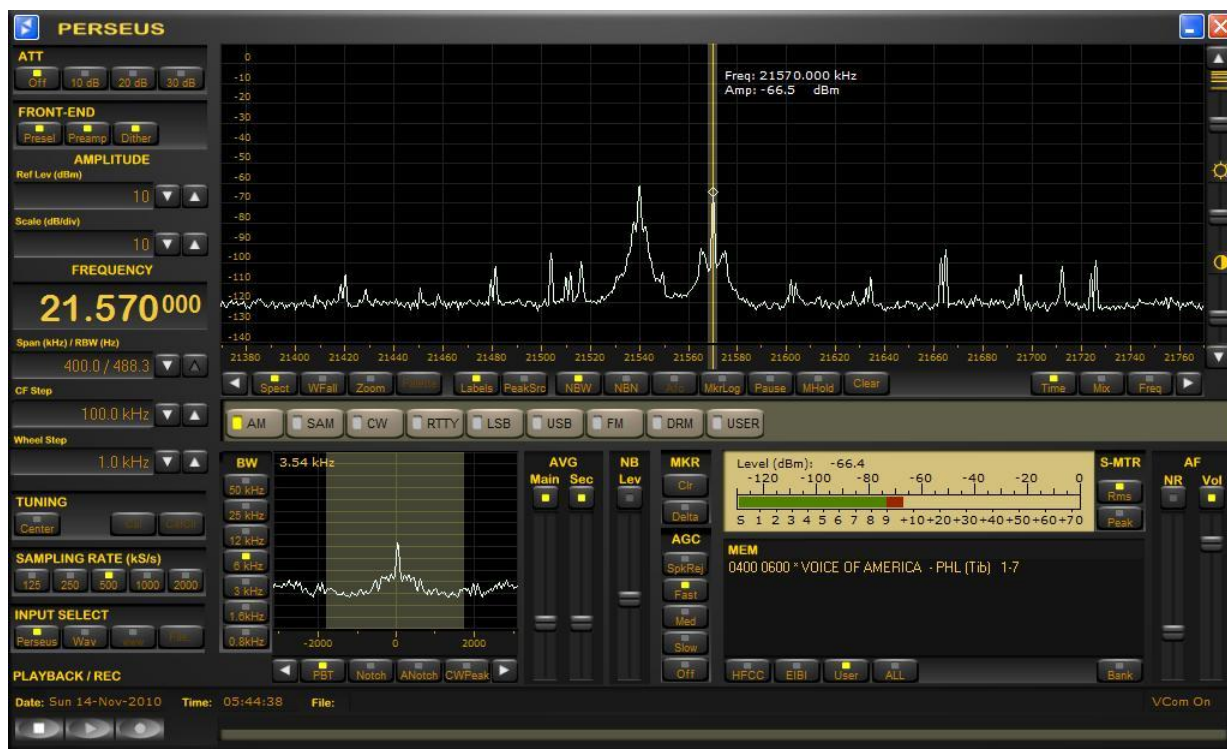
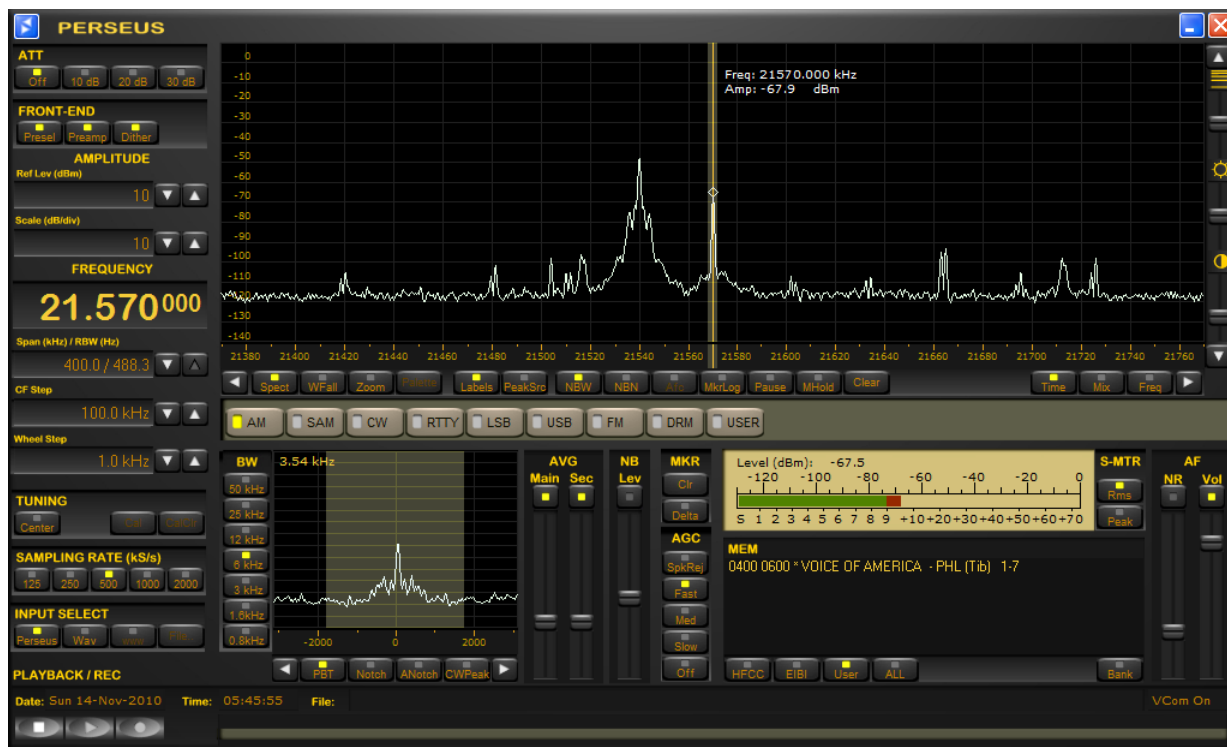
- (1) 受信地:大阪市
- (2) 受信日時:2010 年 11 月 7 日(日)~14 日(日)
- (3) 使用受信機:Microtelecom Perseus
- (4) 使用アンテナ、設置場所:△LOOP9、ALA-1530 マンション 15 階の南向きのベランダ、地上高 40m
- (5) LOOP9、ALA-1530 とともに南北方向に向けた固定状態での受信とします。

3. 受信レポート

(1) 13 メーターバンド (21570kHz Voice of America)

- Δ LOOP9、ALA-1530 共に、SINPO: 45444 といったところ。聴いた感じの差はほとんどありません。ほぼ互角といって良いでしょう

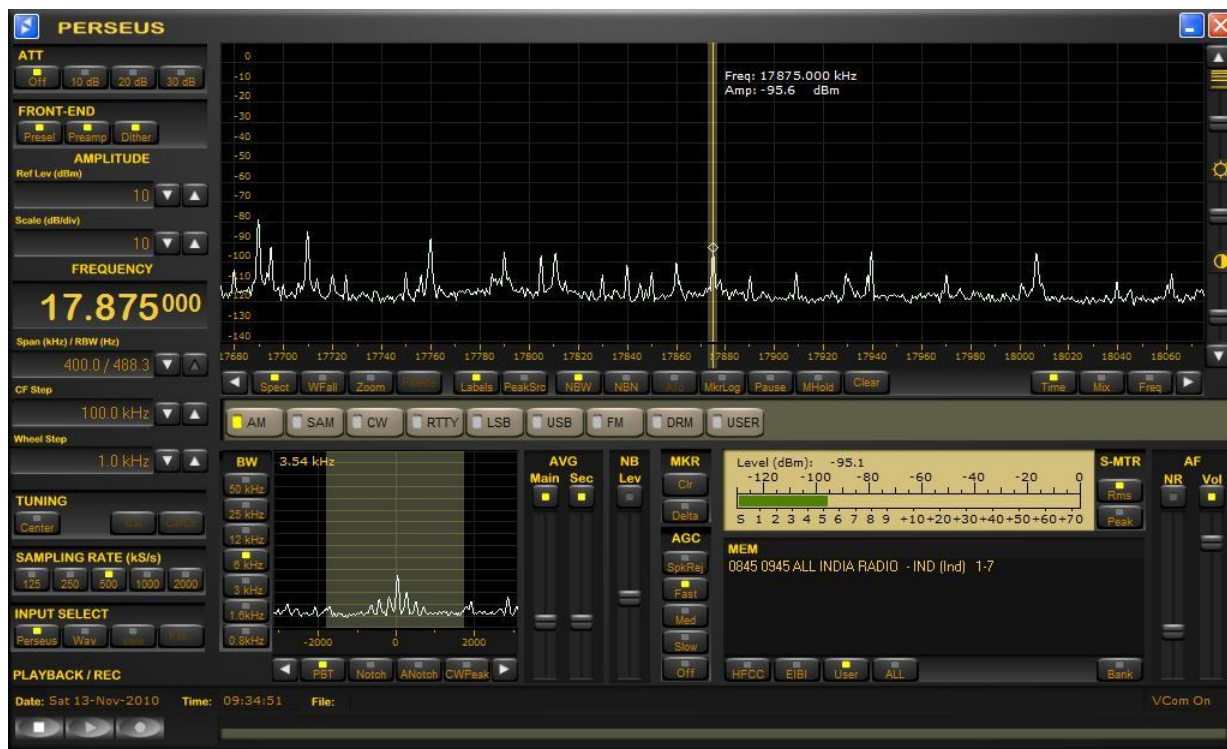
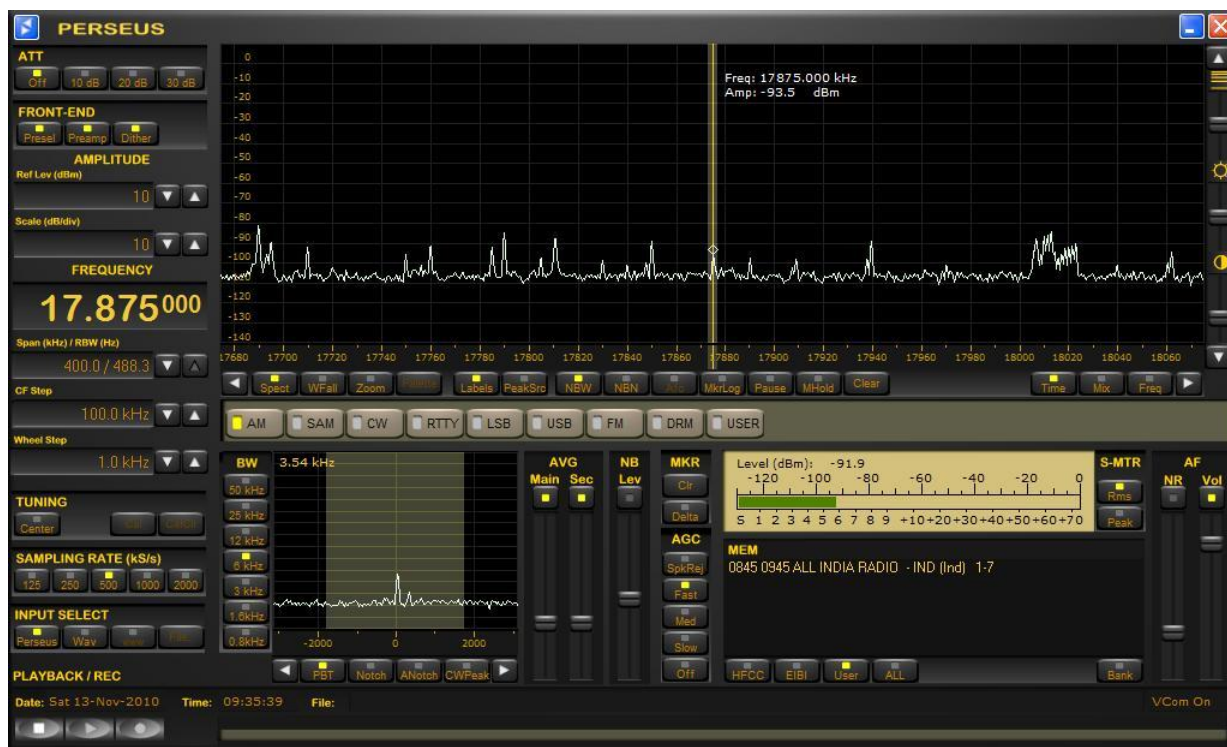
ALA-1530

 Δ LOOP9

(2) 16 メーターバンド (17875kHz All India Radio)

- Δ LOOP9 SINPO:35333、ALA-1530 SINPO:35433と聴いた感じも差が付きまして。Sメータの振れは、 Δ LOOP9の方が良いのですが、ALA-1530はノイズフロアが低い分、聴きやすかったということです。

ALA-1530

 Δ LOOP9

(3) 19 メーターバンド (15580kHz KFBS Saipan)

- △LOOP9、ALA-1530 共に、SINPO:45242 となりました。当地では、19mb を中心にほぼ終日 PLC ノイズが出ています。そのため、19mb は相当強力な放送局でなければ、受信は厳しいです。S メータは △LOOP9 の方が振れていますが、聴いた感じの差はほとんどありませんでした。

ALA-1530



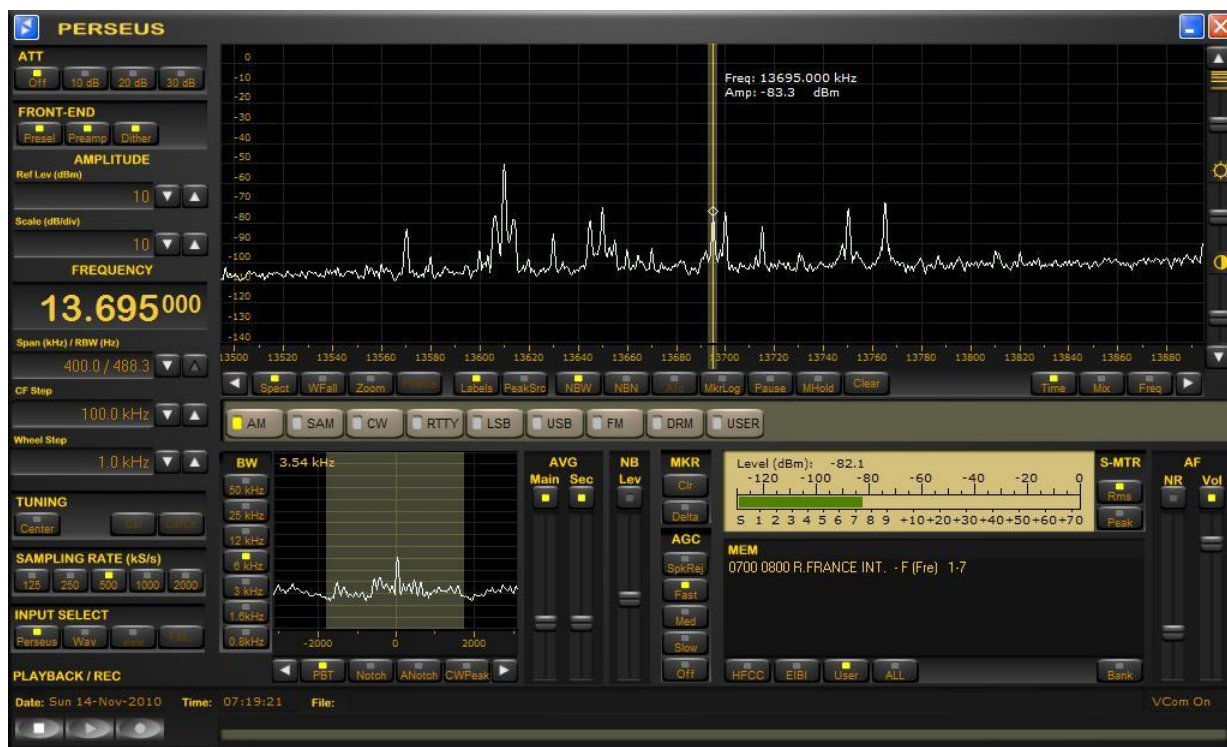
△LOOP9



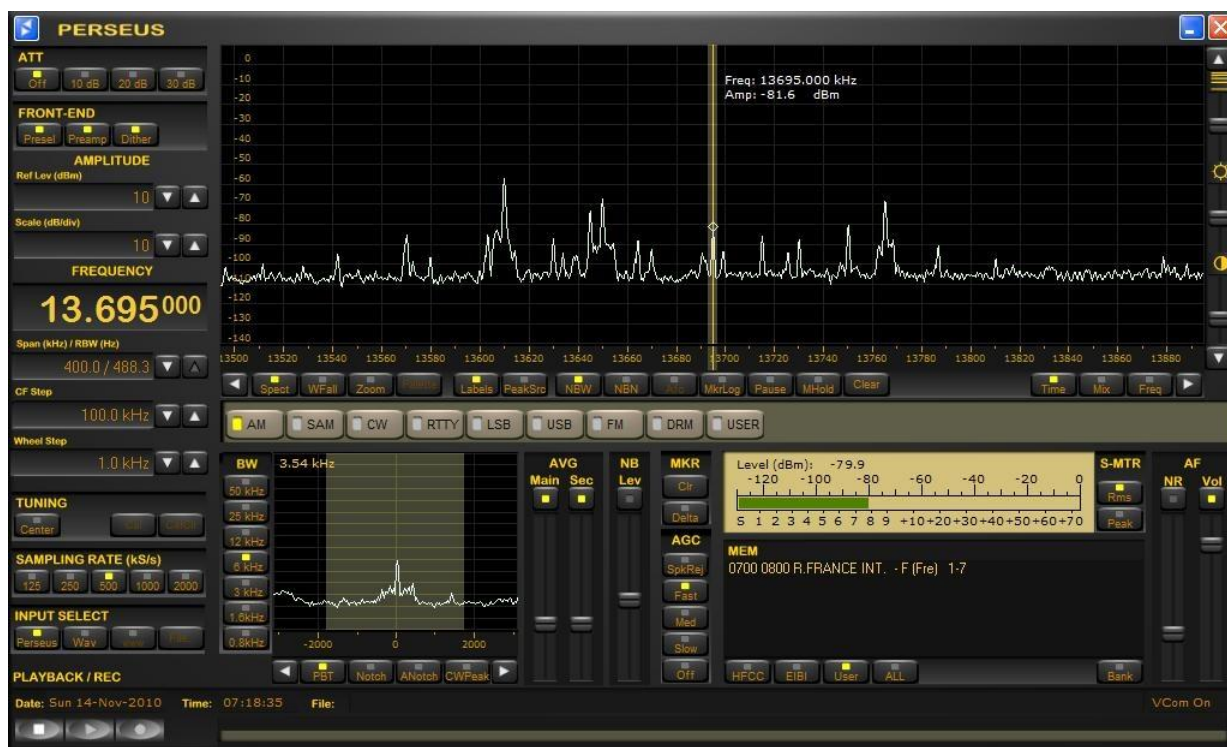
(4) 22 メーターバンド (13695kHz Radio France International)

➤ ΔLOOP9、ALA-1530 共に、SINPO:34443 でした。聴いた感じも全く同等でした。

ALA-1530



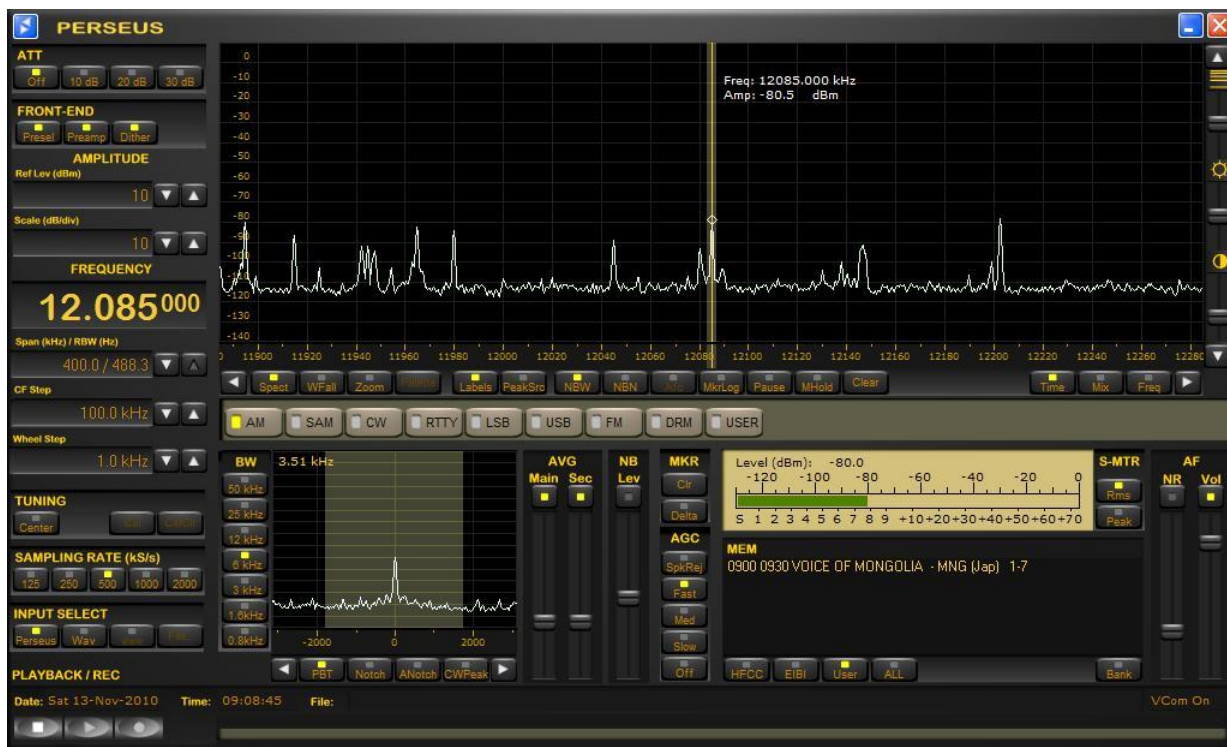
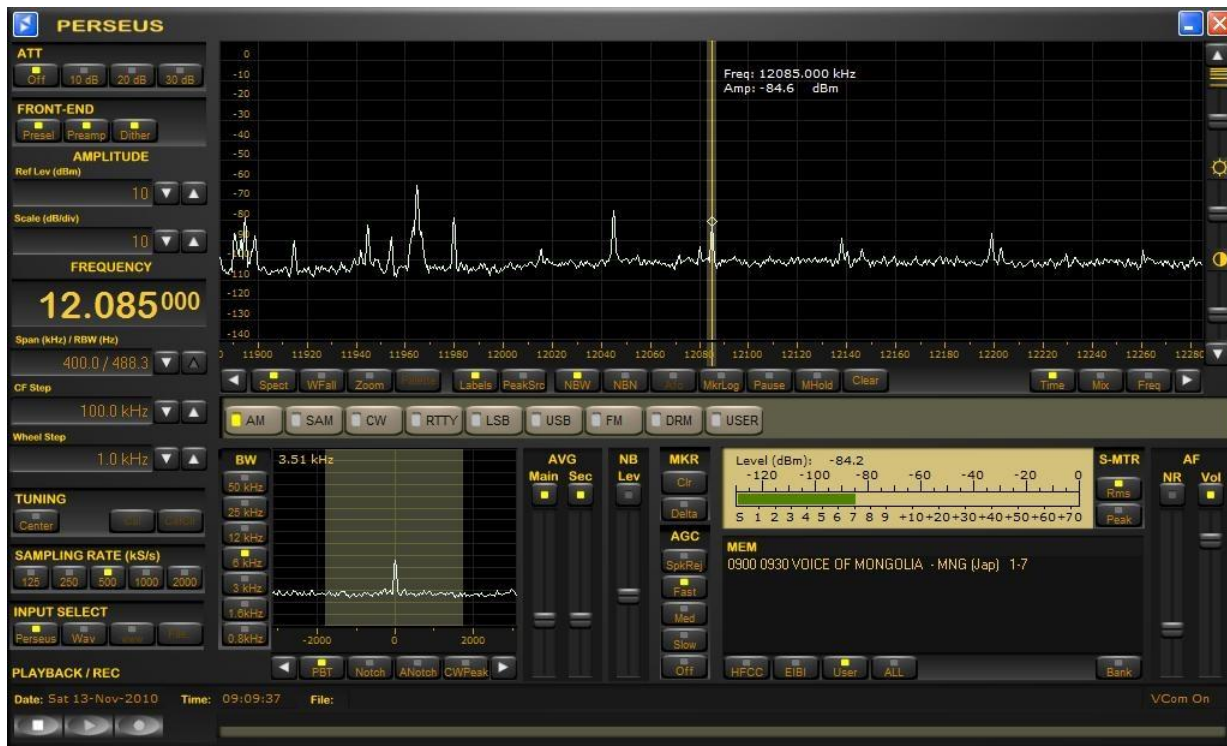
ΔLOOP9



(5) 25 メーターバンド (12085kHz Voice of Mongolia)

- Δ LOOP9 SINPO:35333、ALA-1530 SINPO:35433 でした。S メータの振れはほぼ同等でしたが、ノイズフロアの低い分、ALA-1530の方が若干聴きやすい状態でした。25mbは全体的にALA-1530の方がノイズが少なめようです。

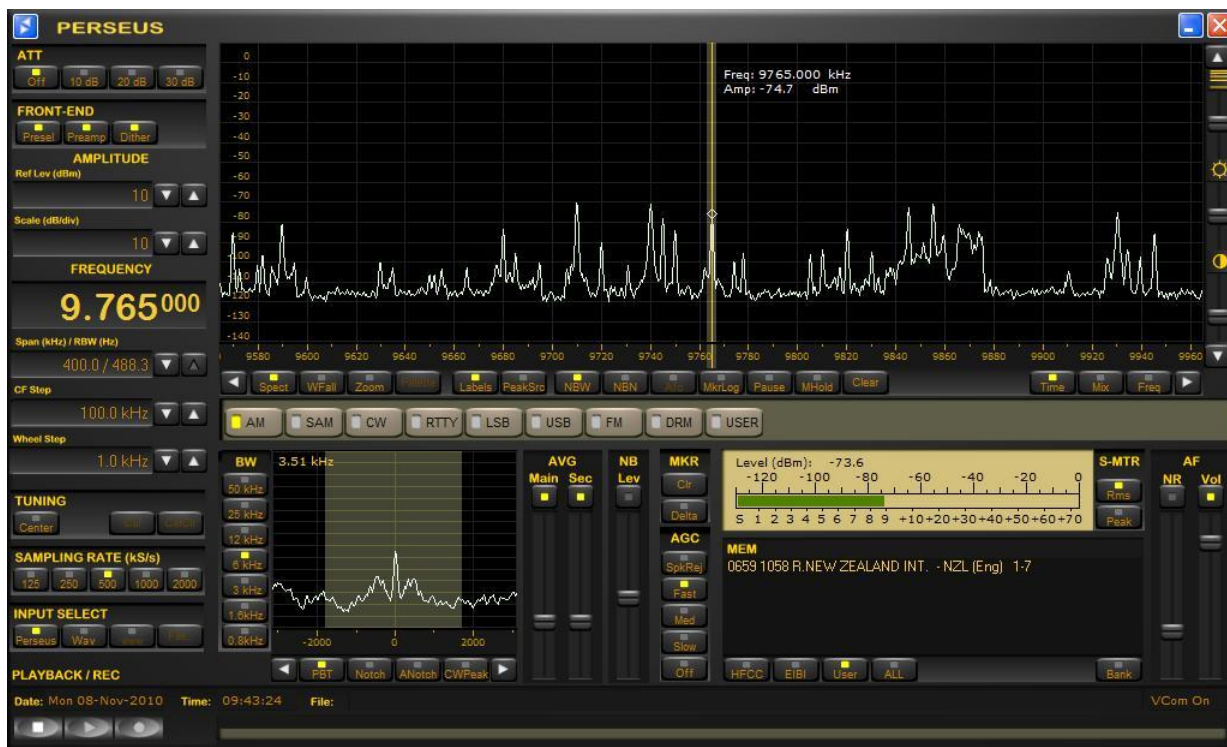
ALA-1530

 Δ LOOP9

(6) 31 メーターバンド (9765kHz Radio New Zealand International)

- Δ LOOP9 SINPO:35343、ALA-1530 SINPO:35443 でした。31mb も全体的に ALA-1530 の方がノイズフロアーが低い傾向が出ました。聴いた感じも同様に、ALA-1530 の方が聴きやすかったです。

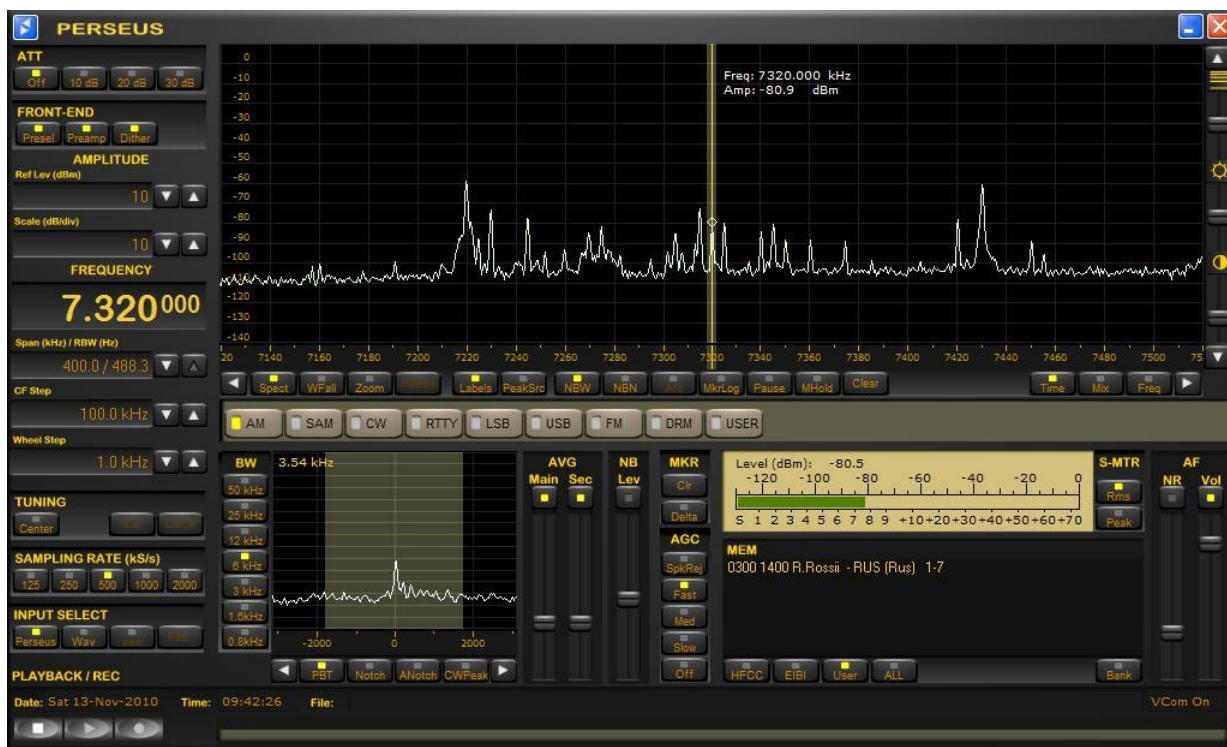
ALA-1530

 Δ LOOP9

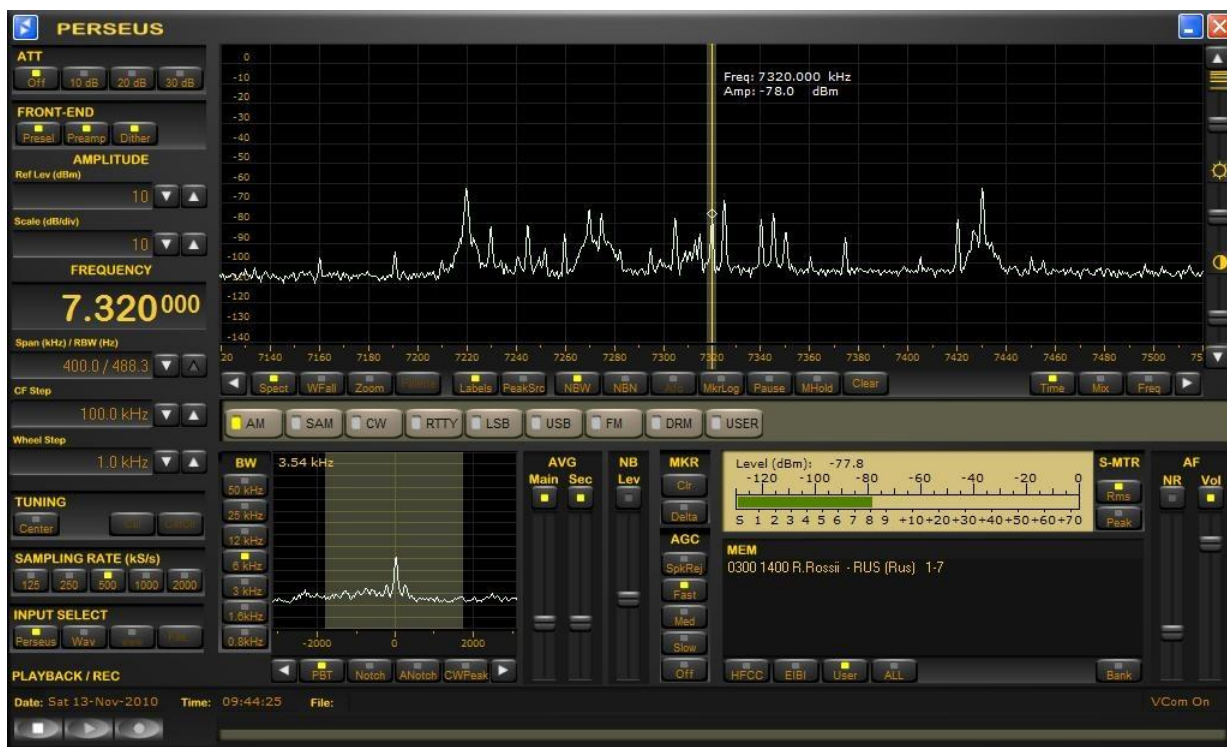
(7) 41 メーターバンド (7320kHz Radio Rossii)

➤ ΔLOOP9、ALA-1530 共に、SINPO:35443 でした。聴いた感じも全く同等でした。

ALA-1530



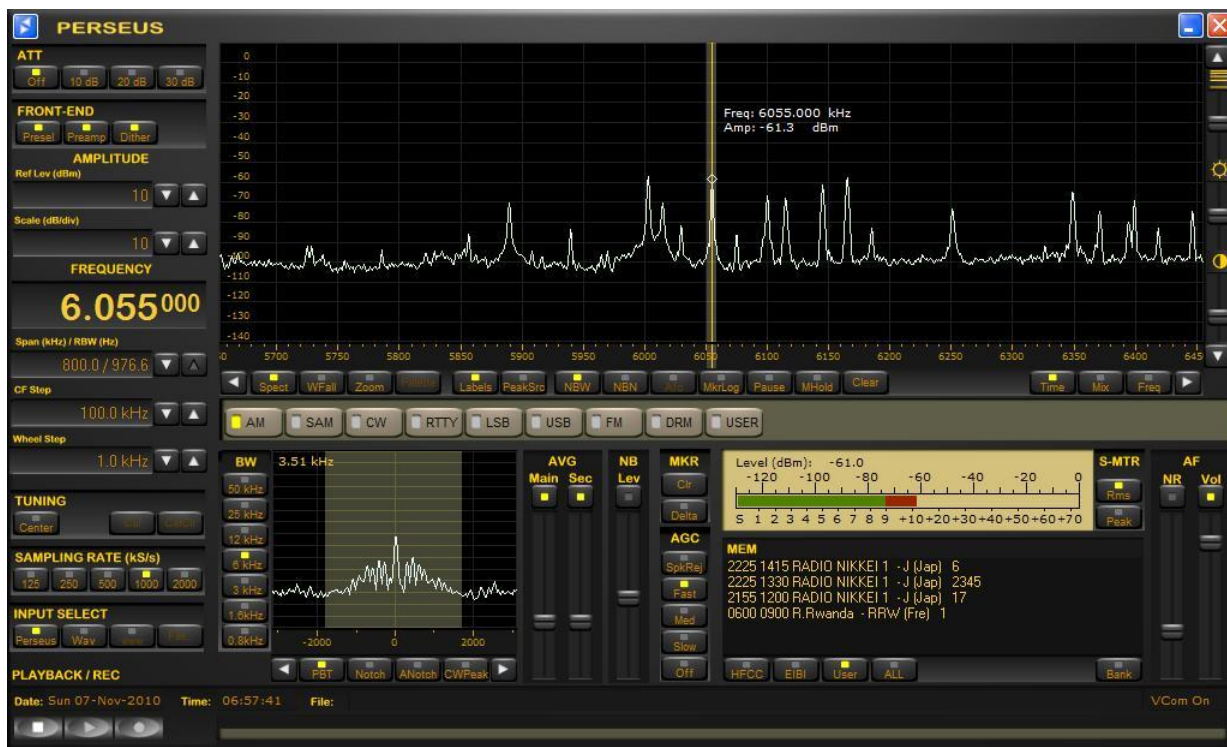
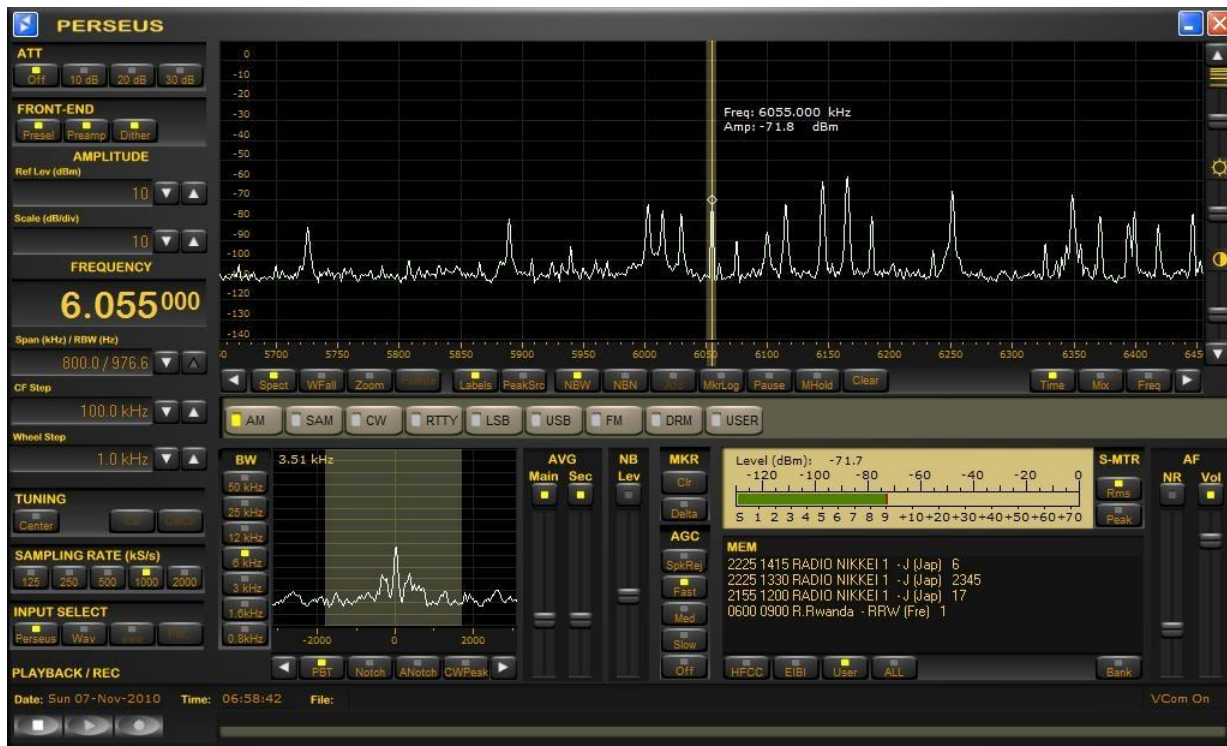
ΔLOOP9



(8) 49 メーターバンド (6055kHz Radio Nikkei)

- Δ LOOP9 SINPO: 35443、ALA-1530 SINPO: 45343 でした。S メーターの振れは、ALA-1530 の方が 1 目盛り程度大きかったのですが、 Δ LOOP9 はノイズフロアが低い分、若干 ALA-1530 より聴きやすく感じました。49mb は全体的に Δ LOOP9 のノイズが少なく聴きやすさを感じました。

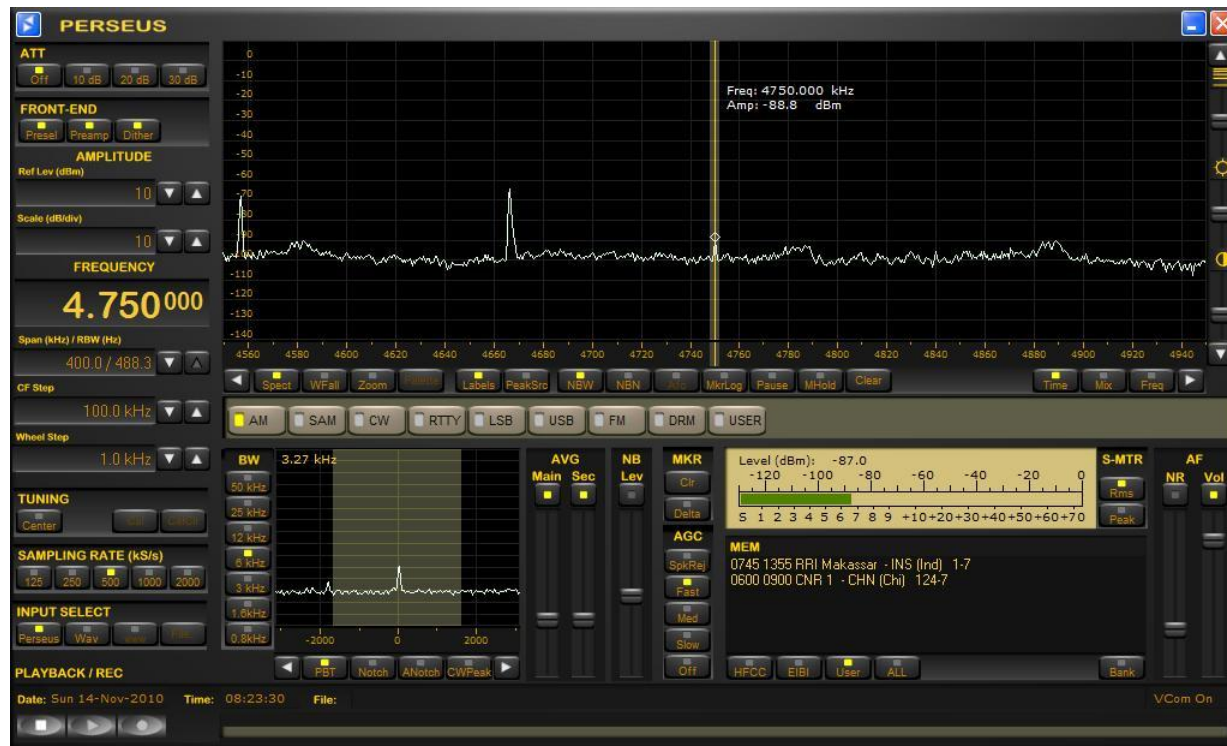
ALA-1530

 Δ LOOP9

(9) 60 メーターバンド (4750kHz CNR1)

- Δ LOOP9 SINPO: 25332、ALA-1530 SINPO: 25232 でした。60mb は当地では鬼門バンドの一つです。ほとんど放送が聞こえないほどノイズが多い環境です。 Δ LOOP9 が ALA-1530 に比べてノイズが少なめで、なんとか聴こえている感じです。 Δ LOOP9 レポートとしては、あまりお役にたてません・・・。

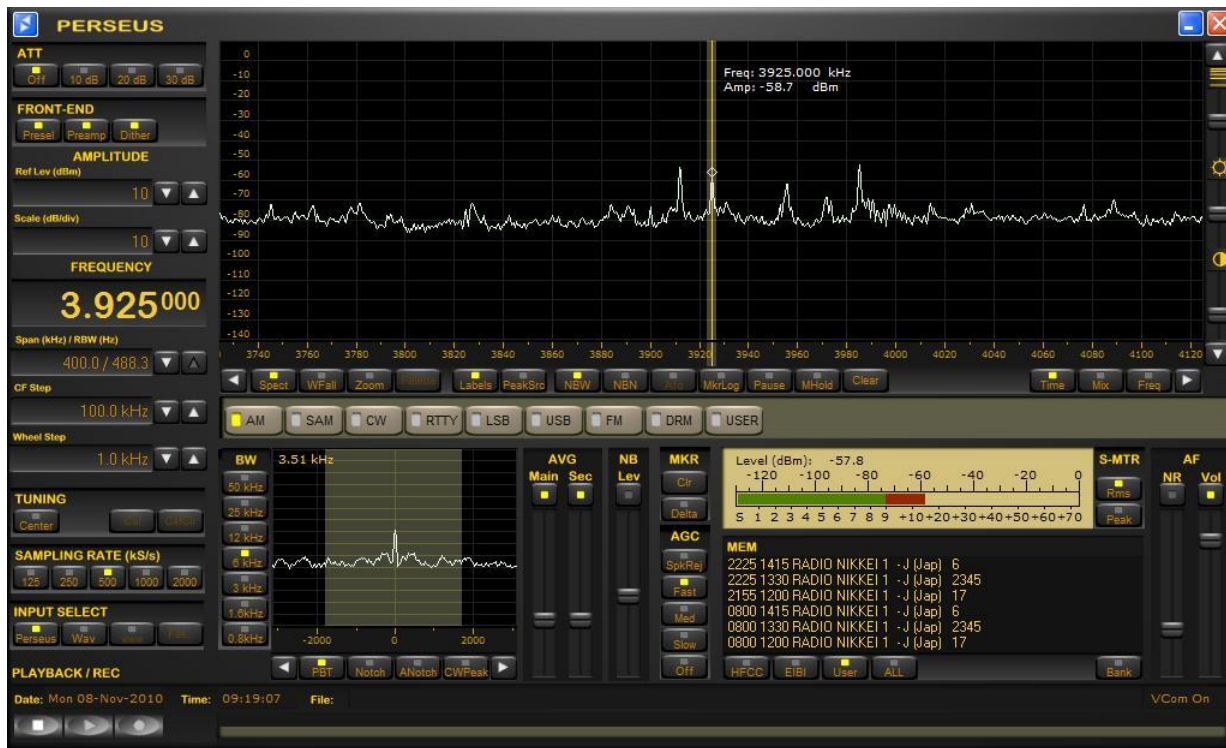
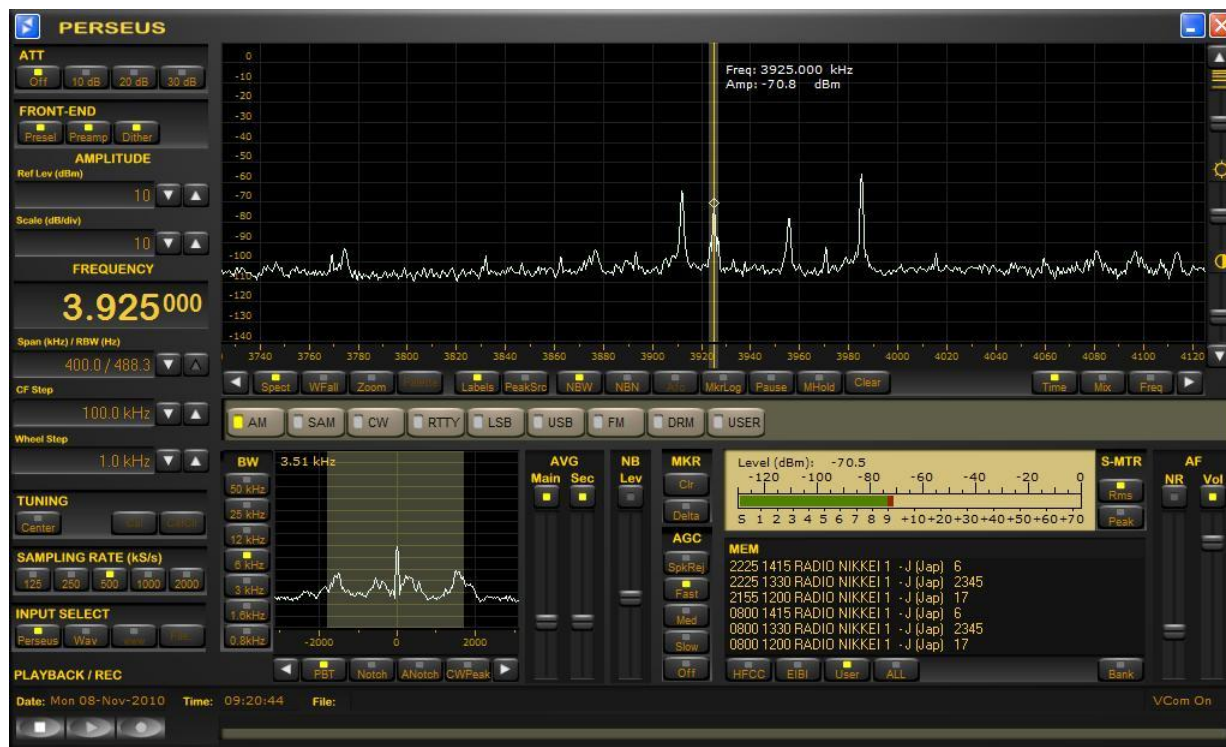
ALA-1530

 Δ LOOP9

(10) 75 メーターバンド (3925kHz Radio Nikkei)

- Δ LOOP9 SINPO:45444、ALA-1530 SINPO:45343 でした。 Δ LOOP9 は 75mb 全体でノイズフロアが低く、聴きやすい感じがしました。逆に ALA-1530 は、全体的にガサガサとノイズっぽい状況でした。

ALA-1530

 Δ LOOP9

(11) 90 メーターバンド (3250kHz Voice of Korea)

- Δ LOOP9 SINPO:35433、ALA-1530 SINPO:ほぼ聞こえない、でした。圧倒的に Δ LOOP9 が聴きやすく、ALA-1530 は、ノイズだらけで放送で何を言っているのか分らず、聴くことが苦痛なくらいでした。このバンドも私の自宅では鬼門バンドです・・・。

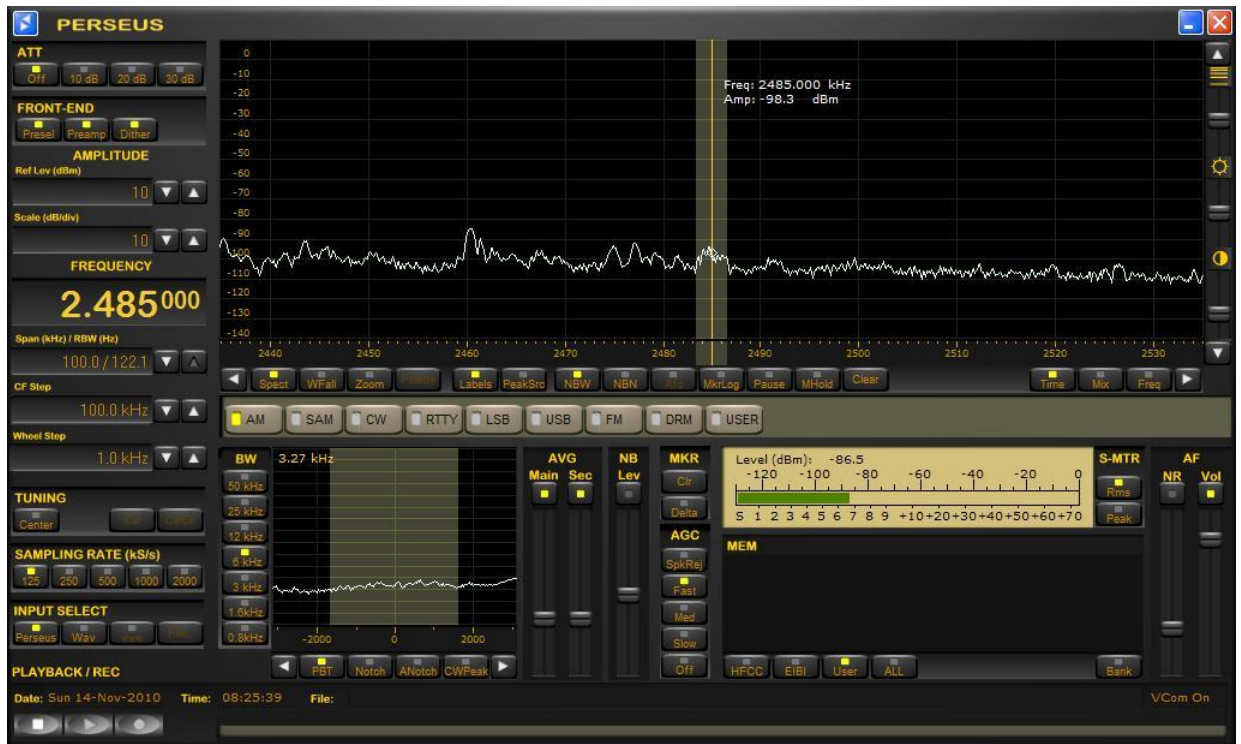
ALA-1530

 Δ LOOP9

(12) 120 メーターバンド (2485kHz に合わせていますが不感です・・・)

- このバンドも私の自宅では鬼門バンドです。ほぼ短波放送は聞こえないくらい強力なノイズがあります。入感するのは、NHK 大阪第2放送 828kHzのお化けのみです。お役に立てない情報です。ALA-1530 が 1700kHz 以上を通すハイパスフィルターを通過していますので、お化けは出ません。

ALA-1530



△LOOP9



4. 総括評価

各放送バンドの受信状況レポートの総括をさせていただきます。

- ① Δ LOOP9 は、ほぼ ALA-1530 と同等の受信ができる。
短波帯全体にわたって、とても安定した性能が出ていると思います。
- ② 放送バンドによって、アンテナの若干の得意不得意が出るようです。
25mb、31mb は ALA-1530 が全体的に良好だった。ローバンド(49mb 以下)は、 Δ LOOP9 が良好な場合は多かった。ハイバンド(19mb 以上)は互角または、 Δ LOOP9 が良好な場合が多かった。
- ③ ALA-1530 では、2.5~5MHz(ちょうど 60mb から 120mb のあたり)は、謎のローカルノイズがあり、 Δ LOOP9の方が良い結果が出ている。
- ④ 強電界地域(当地です!)では、120mb に中波のお化けが出ます。
中波の送信所が近い場合は、周波数に応じたハイパスフィルターが必要かもしれません。

以上、私の自宅環境での短波帯使用レポートとさせていただきます。なお、このレポート内容は、私の自宅での使用感になります。今後 Δ LOOP9 を利用されるとき参考情報として、皆さんのお役にたてれば幸いです。

以上